571	9，9―ビス｛4―［2―（2，3―エポキシプロポキシ）エトキシ］フェニル｝フルオレンを主成分とする2，2′―[フルオレン―9，9―ジイルビス（*p*―フェニレンオキシ)]ジエタノールと1―クロロ―2，3―エポキシプロパンの反応生成物	(4)―1816
572	2―（アリルオキシ）―1，3―ビス[(2，2―ジメチル―1，3―ジオキソラン―4―イル）メトキシ］プロパンを主成分とする2―（アリルオキシ）―1，3―ビス[(2，2―ジメチル―1，3―ジオキソラン―4―イル）メトキシ]プロパン、1―(アリルオキシ)―2，3―ビス[(2，2―ジメチル―1，3―ジオキソラン―4―イル）メトキシ］プロパン、2―（アリルオキシ）―1―[(2，2―ジメチル―1，3―ジオキサン―5―イル）オキシ］―3―[(2，2―ジメチル―1，3―ジオキソラン―4―イル）メトキシ］プロパン及び1，3―ビス[(2，2―ジメチル―1，3―ジオキソラン―4―イル）メトキシ］プロパン―2―オールの混合物	(5)―6540
573	2，5―ジブトキシ―4―[(4―クロロフェニル）チオ］ベンゼンジアゾニウム＝ヘキサフルオロリン酸塩	(3)―4375
574	ジアリル＝シクロヘキサン―1，4―ジカルボキシラート	(3)―4376
575	（2―アミノフェニル)(シクロプロピル）メタノン	(4)―1817
576	ホルムアルデヒド重縮合物、{2，4，6―トリクロロ―1，3，5―トリアジン・[*N*，*N*′―ビス（2，2，6，6―テトラメチルピペリジン―4―イル）ヘキサン―1，6―ジイルジアミン]・モルホリン重合物} 及びギ酸の反応生成物	(5)―6541
577	*α*―リチオ―*ω*―ブチルポリ｛オキシ［メチル（3，3，3―トリフルオロプロピル）シランジイル]｝	(7)―2605
578	ベンジル＝カルバザート	(3)―4377
579	2，4，5―トリフルオロ―3―メトキシ安息香酸	(3)―4378
580	ヘプタナトリウム＝4―アミノ―6―{[5―（4―{[8―アミノ―1―ヒドロキシ―7―({4―［2―（オキシドスルホニルオキシ）エチルスルホニル］フェニル} アゾ)―3，6―ジスルホナト―2―ナフチル］アゾ}ベンズアミド)―2―スルホナトフェニル]アゾ}―5―ヒドロキシ―3―({4―［2―（オキシドスルホニルオキシ）エチルスルホニル］フェニル} アゾ）ナフタレン―2，7―ジスルホナートを主成分とする2―[(4―ジアゾニオフェニル）スルホニル］エチルスルファート、ジナトリウム＝4―アミノ―5―ヒドロキシナフタレン―2，7―ジスルホナート及び5―（4―ジアゾニオベンゼンスルホンアミド）―2―スルホナトベンゼンジアゾニウム＝クロリドの反応生成物	(4)―1818
581	3―ブチル―2―［5―（3―ブチル―1，1―ジメチル―1*H*―ベンゾ［*e*］インドール―2（3*H*）―イリデン)ペンタ―1，3―ジエニル］―1，1―ジメチル―1*H*―ベンゾ［*e*］インドリニウム＝ペルクロラート	(5)―6542
582	3―ブチル―2―［5―（1―ブチル―3，3―ジメチルインドール―2（3*H*）―イリデン）ペンタ―1，3―ジエニル]―1，1―ジメチル―1*H*―ベンゾ［*e*］インドリウム＝ペルクロラート	(5)―6543
583	6―イソプロピルフタラジン	(5)―6544
584	シクロヘキシルベンゼン	(4)―1819
585	4―フルオロ―3―（トリフルオロメチル）フェノール	(3)―4379
586	4―{[1―n―アルキル（C＝1～6）―n―アルキル（C＝6～12)](ただし、炭素数の合計は10～13)}ベンゼンスルホニル＝アジド	(3)―4380
587	5―（ジイソプロピルアミノ）―2―［4―(ジメチルアミノ)フェニルアゾ］―3―メチル―1，3，4―チアジアゾリニウム＝トリクロロ亜鉛（Ⅱ）酸塩	(5)―6545
588	*N*，*N*―ビス（2，3―エポキシプロピル）―4―（2，3―エポキシプロポキシ）アニリン	(3)―4381
589	10*H*―9―オキサ―10λ^5―ホスファフェナントレン―10―オン・1，4―ナフトキノン・(フェノール・ホルムアルデヒド重縮合物の1―クロロ―2，3―エポキシプロパンによるグリシジルエーテル化変成物）重縮合物	(7)―2606
590	*N*，*N*―ジエチルホルムアミド	(2)―3847
591	*N*―(オキセタン―2―イルメトキシメチル)アクリルアミドと*N*―（オキセタン―3―イルメトキシメチル）アクリルアミドの混合物	(5)―6546
592	ヘキサナトリウム＝2，2′―｛ブタン―1，4―ジイルビス［オキシプロパン―3，1―ジイルイミノ（6―ヒドロキシ―1，3，5―トリアジン―4，2―ジイル）イミノ（1―ヒドロキシ―3，6―ジスルホナトナフタレン―8，2―ジイル)アゾ]}ジベンゾアート	(5)―6547
593	4―[(4―{[7―（4―カルボキシアニリノ）―1―ヒドロキシ―3―スルホ―2―ナフチル］アゾ} ―2，5―メトキシフェニル）アゾ］安息香酸	(4)―1820
594	4―（*p*―トリルオキシ）ベンジルアミン	(3)―4382
595	ポリ[(2，2，4，4―テトラメチル―21―オキソ―7―オキサ―3，20―ジアザジスピロ［5．1．11．2]ヘンイコサン―3，20―ジイル)(2―ヒドロキシプロパン―1，3―ジイル)]	(7)―2607
596	（3―ヨードプロパ―2―イン―1―イルオキシ）メトキシ―4―メトキシベンゼン	(3)―4383
597	トリナトリウム＝5―［4―クロロ―6―(*N*―エチルアニリノ)―1，3，5―トリアジン―2―イルアミノ］―3―［5―(2，3―ジブロモプロピオンアミド)―2―スルホナトフェニルアゾ]―4―ヒドロキシナフタレン―2，7―ジスルホナートを主成分とするトリナトリウム＝5―アミノ―3―［5―（2，3―ジブロモプロピオンアミド）―2―スルホナトフェニルアゾ］―4―ヒドロキシナフタレン―2，7―ジスルホナート、*N*―エチルアニリン及び2，4，6―トリクロロ―1，3，5―トリアジンの反応生成物	(5)―6548
598	*α*―ヒドロ―*ω*―ヒドロキシポリ［オキシ（2―ヒドロキシプロパン―1，3―ジイル)]と*N*―（ヒドロキシメチル）アクリルアミドの反応生成物	(7)―2608
599	三硫化二セリウム	(1)―1226
600	ヘキサアンミンコバルト（Ⅲ）三硝酸塩	(1)―1227
601	1―クロロ―2，3―エポキシプロパン、*o*―クレゾール・ホルムアルデヒド重縮合物、1―[(2―ヒドロキシエチル）チオ］プロパン―2―オール及びプロパ―2―イン―1―オールの反応生成物	(7)―2609
602	2―クロロ―1，3―ジメチルイミダゾリジニウム＝クロリド	(5)―6549
603	［(2―クロロ―1，3―チアゾール―5―イル）メチル］アンモニウム＝クロリド	(5)―6550
604	1―（4―クロロフェニル）―3―（2，6―ジフルオロベンゾイル）尿素	(3)―4384
605	ジアルキル（C16～18）ヒドロキシルアミンを主成分とする還元型牛脂を原料として製造した第2級飽和アルキル（C16、C18を主とする）アミンの過酸化水素による酸化生成物	(8)―669
606	2―［ビス（4―ヒドロキシ―2，3，5―トリメチルフェニル）メチル］フェノール	(4)―1821